



第67期通常総会会場前にて



表彰盾

第 63 回 全国溶接技術競技会 表彰式

2017年10月に神奈川県で開催された第63回全国溶接技術競技会の表彰式が、2018年6月13日（水）に東京ガーデンパレスで行われました。本競技会には、当社から八幡支社の小林 和樹さんが被覆アーク溶接の部に出場し、第61回に続く2度目の優良賞の受賞となりました。

各都道府県を代表する112名の参加選手が被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接の2種目で『日本一の溶接士』の称号を競う本競技会は、溶接技術の向上と溶接技能の振興を図り、溶接の重要性を広く啓発するという趣旨のもと、毎年開催されています。

今後も本競技会において、当社の溶接士がさらに活躍することを期待します。



表彰状を受け取る小林さん

2018 年 都道府県 溶接技術競技会 成績

競技種目	都道府県	優勝者（所属）
被覆アーク溶接 管の部	千葉県	吉澤 幸大（君津支社）
被覆アーク溶接の部	福岡県	井上 裕貴（八幡支社）

当社は、溶接士育成の一環として、1972年の福岡県溶接技術競技会に参加して以来、各都道府県で実施されている溶接技術競技会に出場しています。本年は、第48回千葉県溶接技術競技会 被覆アーク溶接 管の部*で吉澤 幸大さんが、第59回福岡県溶接技術競技会 被覆アーク溶接の部で井上 裕貴さんがそれぞれ優勝しました。また、井上さんは福岡県代表として2018年10月20日（土）～21日（日）に山口県で開催された第64回全国溶接技術競技会に出場しました。

* 被覆アーク溶接 管の部は、千葉県のみの実施種目